

胆振第1号の住宅性能評価認定

モデルハウス建設

室蘭・住まいのウチイケ

「住まいのウチイケ」が売り出し中の住宅性能評価認定モデルハウス＝室蘭市八丁平5

技術力で差別化へ 7分野で最高等級

住まいのウチイケ(本社室蘭、内池秀光社長)は、室蘭市八丁平五に胆振第一号の住宅性能評価認定を受けたモデルハウスを建設した。耐震、耐火など最高等級の性能を実現し、確かな安心のある住宅の提供を目指している。

住宅性能評価は、建設した。

省告示に基づいて、日本住宅保証検査機構が設計

から建築、完成の段階まで厳しくチェックし認定

する仕組み。性能評価は耐震、耐火、劣化、維持

管理、省エネ対策、空気環境など九分野の二十八

項目にわたる。各項目ごとに三―四の等級に分け

て評価している。同社の住宅は七分野の各項目で

最高等級のお墨付きを得

全国統一の評価システム

約三十九万円の価格だ。

同認定による木造在来工法の企画住宅は二階建て、延べ床面積百八十八平方

円で千四百三十五万円。三・三平方分当たり

約三十九万円の価格だ。

同社は六月末から毎週土、日曜日と祝日にモデルハウスの見学会を実施している。問い合わせは

同社(電話0143・59局4647番)へ。

ムを取り入れたのは、マ
イホーム購入者に住宅の
性能を客観的に判断して
もらうのが狙いだ。内池
社長は「高い技術力を発
揮して建てた住宅と、他
メーカーが建てた住宅の
差別化を図りたかった。
住宅価格の判断材料にし
てほしい」と性能評価認
定を取り入れた背景を説
明する。

同社は六月末から毎週
土、日曜日と祝日にモデ
ルハウスの見学会を実施
している。問い合わせは
同社(電話0143・59
局4647番)へ。